

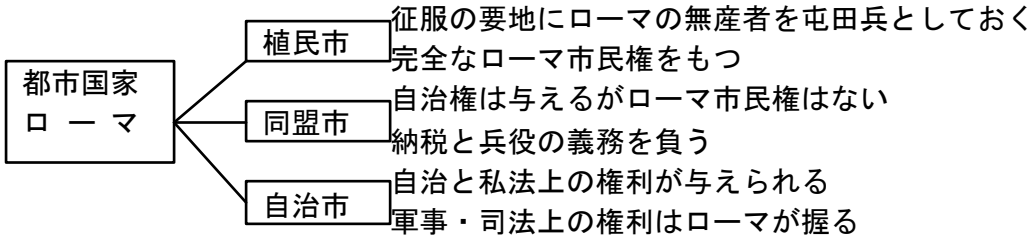
3. イタリア半島の制圧

・身分闘争と並行してイタリア半島の征服が進展 → 前 272、マグナ=グラエキア(南イタリアのギリシア人植民市群)の中心①を征服してイタリア半島統一

・統治策

分割統治——各都市と個別に異なる条約(巧に権利・義務の差をつけ)を結ぶことで、

②

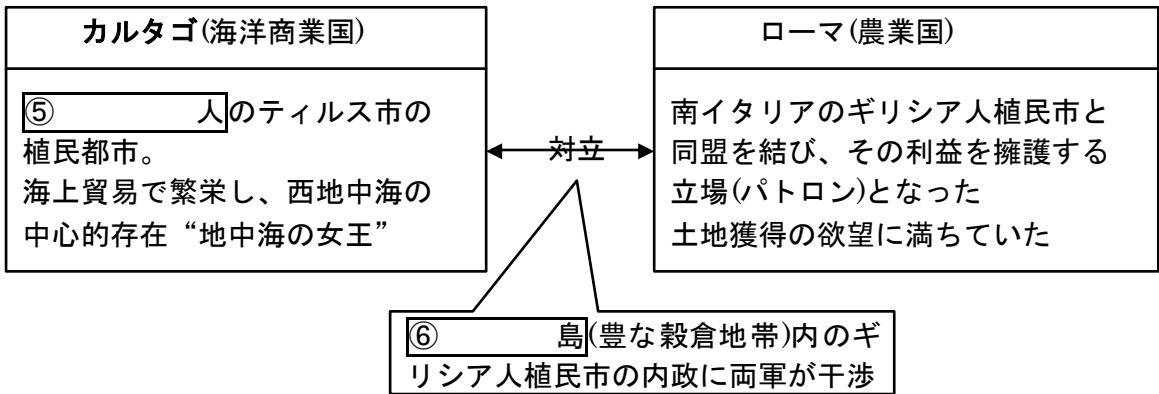


③ 街道などの軍道の設置

◎地中海世界の統一と社会の変質 (教科書 P 47~48)

1. ④ 戦争(前 264~前 146)

【原因】



戦争の原因は？

【経過】

- ・ 第 1 回 (前 264~前 241) ——ローマはギリシア人の援助の下に海軍を創設して辛くも勝利 → ⑥ 島を獲得、初の⑦ (中央で任命の総督によって統治されるローマの直轄地)とした
- ・ 第 2 回 (前 218~前 201) ——カルタゴの将軍⑧ がアルプスを越えてイタリア半島に侵入、⑨ の戦い(前 216)で 8 万余のローマ軍を包囲撃滅 → ローマ側は決戦を回避、戦局は停滞 → ローマの将軍⑩大 がカルタゴに逆上陸し⑪ の戦い(前 202)で最終的に勝利を得る → 厳しい講和条約
 - ・ アフリカ以外の領土の放棄
 - ・ 軍船は 10 隻に限定
 - ・ ローマに許可なしに戦争ができず
- ・ 第 3 回 (前 149~前 146) ——カルタゴの急速に経済回復がローマの脅威となる → ローマの策略に追いつめられたカルタゴは総力戦に出るが、敗れてカルタゴは滅亡 → 西地中海を制覇、同じ年にマケドニア・ギリシアを征服

傭兵集団のハンニバル軍は、どうしてローマの市民軍に勝てなかったのだろうか？